

[インデックスに戻る](#)

1.4. 空間ベクトル

1.4-1. 座標空間と空間ベクトル

1.4-1-3. ベクトルの成分

1.4-1-3-1. ベクトルの成分表示

座標空間において、 x 軸、 y 軸、 z 軸の正の向きと同じ向きの単位ベクトルを基本ベクトルという。これを、それぞれ \vec{e}_1 、 \vec{e}_2 、 \vec{e}_3 で表すことがある。

空間のベクトル \vec{a} に対し、 $\vec{a} = \overrightarrow{OA}$ を満たすように点 A をとる。 A の座標が (a_1, a_2, a_3) である

とき、 \vec{a} は

$$\vec{a} = a_1 \vec{e}_1 + a_2 \vec{e}_2 + a_3 \vec{e}_3$$

と表すことができる。このことを

$$\vec{a} = (a_1, a_2, a_3)$$

と書く。この a_1 、 a_2 、 a_3 を、それぞれ \vec{a} の x 成分、 y 成分、 z 成分といい、まとめて \vec{a} の成分という。また、このような表し方を \vec{a} の成分表示という。

成分表示された2つのベクトル $\vec{a} = (a_1, a_2, a_3)$ 、 $\vec{b} = (b_1, b_2, b_3)$ において、次のことが成り立つ。

$$\vec{a} = \vec{b} \Leftrightarrow a_1 = b_1, a_2 = b_2, a_3 = b_3$$

$\vec{a} = (a_1, a_2, a_3)$ とする。 $\vec{a} = \overrightarrow{OA}$ を満たすように点 A をとると、 $A(a_1, a_2, a_3)$ であるから

$$OA = \sqrt{a_1^2 + a_2^2 + a_3^2}$$

よって、次のことがいえる。

空間ベクトルの大きさ

$$\vec{a} = (a_1, a_2, a_3) \text{ の大きさは } |\vec{a}| = \sqrt{a_1^2 + a_2^2 + a_3^2}$$

(例)

$\vec{a} = (3, -2, 6)$ のとき

$$|\vec{a}| = \sqrt{3^2 + (-2)^2 + 6^2} = \sqrt{9 + 4 + 36} = \sqrt{49} = 7$$

[インデックスに戻る](#)